



しばた 社協だより

No.327
平成28年3月15日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000(代表)

発達障がい児・者理解促進講演会 家族や地域がともに学べる場「こころ塾」 開催しました



ご参加ありがとうございました



2月14日(日)新発田市地域交流センターにて『発達障がい児・者理解促進講演会 家族や地域がともに学べる場「こころ塾」～発達障がいの理解と地域でともに生きる場を目指して～』を開催しました。

当日は、新潟大学准教授 有川宏幸先生をお招きし「発達障がいの子どもを育て、こころ育て」と題してご講演いただき、講演後の活動紹介では、各関係機関や団体から事業内容や取り組みについてお話ししていただきました。

100名を超える多くの方からご参加いただき、発達障がいについて正しく理解し、家族や地域で配慮すべきことを考え、学ぶ貴重な機会となりました。

ボランティアだより

No.354
平成28年3月15日

新発田市ボランティア連絡協議会登録団体

新発田市 囲碁将棋同好会



の活動を紹介します!!

今回は、「新発田市囲碁将棋同好会」さん取材しました。
結成は平成27年3月。活動としては、要望を受けて病院・福祉施設などへ訪問し囲碁や将棋の相手を行っています。また、小中学生の初心者囲碁将棋教室の講師を依頼されることもあり、年齢、世代関係なく幅広く活動されています。会員は現在15名。現在依頼のある施設は12施設。
毎月の平均活動件数は、1施設8回～20回以上となっています。

活動の様子

新発田市にある福祉施設での活動です♪



本日は囲碁と将棋の相手を複数名で活動されていました。対局中は、利用されている方だけではなく、会員の方々も自然と真剣なまなざしへ… 真剣勝負の顔は皆さんキリッ!と輝いていました。真剣な中にも笑いがあり、あたたかいふれ合いをされていました。

利用されている方にお話を伺うと「幼い頃に父親がやっているのを隣に座って見て覚えたもんだ。」とキラキラした瞳で懐かしい時間の思い出に浸っていました。

この活動では頭を使うだけでなく、幼き日々タイムスリップもできるのだと、取材を通して感じることができました。



※対局相手をご希望の方は施設の方へご相談の上ご連絡ください。

囲碁・将棋相手のボランティアに興味のある方は、棋力に関係なくご連絡お待ちしております。

～理想とする新発田のかたち～ 代表：湯浅昭吉さん
事務局：齋藤秀三さんより

当会はボランティア団体登録を行い1年となります。介護施設のみならず、個人宅への”出前”を行っております。どれだけ新発田市内で要望があるかわかりませんが、各種要望にお応えできるよう現在準備をしております。将来は施設内での大会や施設間交流など新発田市内が囲碁・将棋を通してより活性化することを夢見しています。

活動は無償のボランティアですが、対局相手の張り切る態度や笑顔、「ありがとう」の一言が私たちの”報酬”と考え、今後も活動していきたいと思っております!

お問い合わせは新発田市社会福祉協議会までご連絡ください

職員募集

募集職種 介護支援専門員又は社会福祉主事(嘱託職員)
就業場所 新発田中央地域包括支援センター
新発田市大手町1-14-13いきいき館内
業務内容 介護予防支援計画作成業務

就業時間 8:30～17:15
休日 土・日・祝
賃金 月額 200,000円

お問い合わせ先(土・日・祝日を除く)

社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)



受賞おめでとう!!

平成27年度 小嶋福祉賞受賞者

小嶋福祉賞

社会福祉の向上とボランティア普及奨励に功績のあった方、市内の小学校、中学校、高等学校の生徒で、福祉に関する県大会等において優秀な成績を修めた方を顕彰します。

音声訳「むぎの会」

- 小柳トミイ 様
村山 礼 様
磯部 實 様

日赤点訳奉仕団

- 新発田まどかグループ
金子 孝子 様
和泉 美智 様

豊浦みんなの会

- 淡路スミエ 様
小林三ツ枝 様
波多野文子 様
須貝 綾子 様

ボランティア紫雲寺友の会

- 小林 ハル 様
吉備津敏子 様
若桑 貞子 様

新発田市 給食ボランティアグループ

- 稲葉 博子 様
石川 尚子 様
松尾 ヤイ 様

～思いやりの気持ちと支え合いのこころを育む～
ふくし出前講座

新発田市社会福祉協議会では、福祉への理解を深め、すべての人々が地域で支え合い「共に生きる」ことの大切さを学ぶ機会として、学校の総合学習や地域の福祉活動への講師派遣などを行っています。
学校の出前講座では障がいを持つ方の講和や、車いす体験、誘導歩行、高齢疑似体験などの体験をとおし、それぞれの違いを認め、お互いを理解、尊重する気持ちを育てるための支援を行っています。地域の方々に対しては、障がいのある方や高齢の方々への理解を深めるために、社協と共にさまざまな地域課題に目を向けていただき福祉について考えるきっかけの場を提供いたします。学校や地域で“ふくし”を体験してみませんか？

あなたも社協に ボランティア登録しませんか？

お問い合わせ先
新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

こんなサポートを行います。

- ①ボランティア活動保険や行事保険に加入できます。
※対象とならないボランティア活動もあります。詳しくはお問い合わせください。
②ボランティア活動に関する情報を提供します。
③社協だよりや社協のホームページで活動を紹介します。ボランティアの活動をしたい、メンバー募集などのサポートや、コーディネートなどの活動も行います。
※登録は年度更新となります。

Q：対象は？

→福祉の推進を目的としたボランティア活動を行う団体及び個人の方

Q：登録するには？

→専用の登録用紙があります。ボランティアセンター窓口までお越しください。
※名簿の添付が必要となります。登録時にお持ちください。

Q：現在の登録状況は？

→点字、手話などの専門性の高いボランティアの他に、マジックなどのアトラクション系ボランティア、高齢者施設でのボランティアなど様々な団体が登録しています。
(平成27年度登録数102団体)

Q：新発田市ボランティア連絡協議会って何ですか？

→社協登録のボランティア団体・個人の方が任意で加入できます。
新発田市ボランティアセンター内のコピー機を安価で使用でき、希望で私書箱利用もできます。(有料)また、各種助成金の案内、視察研修、新発田まつりの民謡流しにも参加しています。年会費は団体1,000円、個人は500円となっています。

新たにボランティア団体を作りたい、ボランティアをしたい等のご相談も承ります。お気軽にお問い合わせください。



平成27年度ふくし出前講座活動先

- 小学校12校
○五十公野小学校 5年生 ○東豊小学校 6年生
○加治川小学校 4年生 ○中浦小学校 4年生
○御免町小学校 5年生 ○七葉小学校 3・4年生
○佐々木小学校 3年生 ○二葉小学校 4年生
○猿橋小学校 4年生
○菅谷小学校 6年生
○住吉小学校 3・4年生
○外ヶ輪小学校 1・2・4年生
●中学校2校
○豊浦中学校 3年生 ○七葉中学校 1・3年生
●高校1校
○敬和学園高校 2年生



手話体験

車いす体験

ブラインドウォーク体験

ふくし出前講座メニュー

- 車いす体験
○手話体験・聴覚障がい者との交流
○誘導歩行・視覚障がい者との交流
○点字体験
○福祉講話
○高齢者疑似体験 など

「ふくし出前講座」に関するお問い合わせ
新発田市社会福祉協議会
地域福祉課 TEL23-1000

高齢者やその家族の相談窓口

- (1) 新潟県高齢者総合相談センターでは、高齢者やその家族の方々が抱えるいろいろな心配ごと・悩みごとの相談を無料でお受けしています(電話、来所いずれも可)。
(2) 4月から「不動産の鑑定・利活用相談」は、相談日を固定せず、その都度日程調整をし、相談に応じます。

よろず相談 毎週月曜日から金曜日の9:00~17:00(土日祝日、年末年始を除く)
専門相談 下記のとおり(要予約)

Table with columns for consultation content (e.g., dementia, legal, real estate) and dates for March, April, and May.

電話番号 025-285-4165 (相談・予約)
住所 〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階
社会福祉法人新潟県社会福祉協議会内
連絡先: 新潟県高齢者総合相談センター TEL: 025-285-4165 FAX: 025-281-5610

福祉センター ほうづきの里 お知らせ

このたびの臨時休館(2/15~2/29)では、皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしました。3月から通常営業しておりますので、ぜひご利用ください。

お楽しみ会

ほうづきの里 大広間の舞台上では、「リコレア・フラ・ハラウ」の皆さんによるフラダンスがあります。皆さまお誘い合わせのうえ、お越しください。
日時: 4月8日(金) 14:00~14:20

定休日のお知らせ

Table showing fixed holidays for April and May.

新発田地区無料送迎バスの運行終了について

毎週金曜日に運行している新発田市街方面の無料送迎バスは3月25日(金)の運行をもって終了させていただきます。長い間、皆さまからご利用いただき誠にありがとうございました。

しばた社協だよりは皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金と社協会費で発行されています。